

令和8年度9月補正予算（案）について

総額 565,256 千円

～主な事業～

I 物価高騰の影響を受ける市民・事業者への支援 【54,470 千円】**（1）小・中学校等の児童生徒への図書カードの配付【35,820 千円】**

子どもの読書活動や家庭学習を支援し、学ぶ機会の充実を図るため、小・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象に1人5,000円分の図書カードを配付する。

- ・対象者：小学校、中学校、特別支援学校（高等部含む） 合計約7,000人

（2）子ども・地域食堂への支援【3,150 千円】

子ども・地域食堂の運営に係る食材費や光熱費等の一部を支援する。

- ・参加人数や実施回数に応じて、1団体につき1万円／月を上限に支援
- ・対象団体：27団体

（3）ふれあいサロン活動への支援【5,750 千円】

高齢者等の地域の居場所である、ふれあいサロン活動に係る食材費や光熱費等の一部を支援する。

- ・1団体につき3千円／月を上限に支援
- ・対象団体：150団体

（4）農業・畜産業者への支援【5,500 千円】

施設園芸農家・畜産農家の経営安定を図るため、燃料価格や飼料価格の高騰分を支援する。

- ・対象者：施設園芸農家 24事業者
酪農、繁殖、肥育農家（牛）3事業者
養鶏農家（肉用鶏）2事業者

II 動物園の魅力向上 【15,000 千円】**（1）トラの導入に向けた施設整備【15,000 千円】**

動物園の更なる魅力向上に向け、新たにトラの導入に向けた見通しがたったことから、劣化した施設の改修を行い受け入れ環境の整備を行う。

- ・旧トラ舎等の改修工事

※トラの種類や導入時期など詳細については決定次第広報を予定

Ⅲ 空き家対策の強化 【15,900 千円】

(1) 空き家活用リフォーム等支援事業 [8,400 千円]

空き家活用リフォーム等支援事業費補助金について、制度の周知が進んだこと等により当初の見込みを上回る申請が想定されることから予算の増額を行う。

- ・当初予算見込み件数 3 件 → 申請想定件数 15 件

(2) 老朽危険家屋等除却促進事業 [7,500 千円]

老朽危険家屋等除却促進事業費補助金について、所有者への働きかけ等により当初の見込みを上回る申請が想定されることから予算の増額を行う。

- ・当初予算見込み件数 26 件 → 申請想定件数 40 件

Ⅳ 市制 110 周年記念事業 【5,626 千円】

(1) 市制 110 周年記念式典の開催 [5,626 千円]

令和 9 年 3 月 1 日に市制施行 110 周年となることから、記念式典を開催する。

- ・開催日：令和 9 年 3 月 21 日
- ・開催場所：文化会館
- ・式典行事や子どもたちによる発表等を予定

Ⅴ 災害に強いまちづくり 【233,200 千円】

(1) 令和 8 年 6 月大雨により被災した施設の復旧及び災害予防工事 [218,200 千円]

令和 8 年 6 月 24 日以降の大雨により被災した公共施設の復旧工事及び災害の発生を予防するための工事を行う。

- ・農業用施設 3 か所（農道 2 件、農業用水路 1 件）
- ・公共土木施設 15 か所（道路 7 件、河川 1 件、水路 6 件、公園 1 件）

(2) 災害対策本部機能の強化 [15,000 千円]

災害時の状況を一元的に管理するため、防災情報集約システムの機能強化を行う。今回の改修により被災箇所の現地調査時の状況の確認が容易になるほか、市民が避難所ごとの備蓄物資の情報をリアルタイムで確認可能となる。

Ⅵ その他 【241,060 千円】

- ・令和 8 年熊本地震義援金（10,000 千円）
- ・国県支出金返還金（134,033 千円） など

※財源は、国庫支出金、県支出金、市債、寄付金等で措置する